

平成26年7月～9月期
地域産業経営動向調査
〔報告書〕

堺市
堺商工会議所

調査の概要

1. 調査目的 堺市管内事業所の経営動向の実態を四半期毎（3月期・6月期・9月期・12月期）に調査し、業況判断指数D I 値等により景気動向を把握する。
2. 調査対象 堺商工会議所会員事業所800社（建設業200社・製造業200社・卸売業100社・小売業100社・サービス業200社）
3. 調査期間 平成26年9月16日（火）～平成26年9月30日（火）
4. 回収率

	調査対象数	回収数	回収率
建設業	200社	118社	59.0%
製造業	200社	109社	54.5%
卸売業	100社	55社	55.0%
小売業	100社	58社	58.0%
サービス業	200社	116社	58.0%
全産業	800社	456社	57.0%

【主要な表現について】

- 業況判断 … 調査対象企業が自らの業績に下した判断。
- D I 値 … 「好転」したとする企業割合から「悪化」したとする企業割合を差し引いた値。

【各項目別のD I 値の意味について】

- 業況判断 … D I 値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。
- 売上高 … D I 値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。
- 採算 … D I 値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。
⇒今期状況 … D I 値がプラスなら「黒字基調」を、マイナスなら「赤字基調」を表す。
- 資金繰り … D I 値がプラスなら「容易」を、マイナスなら「困難」を表す。
- 雇用人員 … D I 値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。
⇒今期状況 … D I 値がプラスなら「不足」を、マイナスなら「過剰」を表す。

調査結果の概観

今期(7月～9月期)の前年同期比を見ると、雇用人員は改善し、売上高、採算はやや改善、資金繰りは横ばいであった。その一方で、需要の減少等により業況判断はやや悪化し、悪化傾向は2期連続となっている。

また、来期(10月～12月期)については、業況判断は改善、売上高、採算、雇用人員は横ばいと予測しているものの、資金繰りについてはやや悪化と予測されている。

業況悪化要因として需要の減少等もあり、今後も、引き続き市内中小企業の動向について注視していく必要がある。

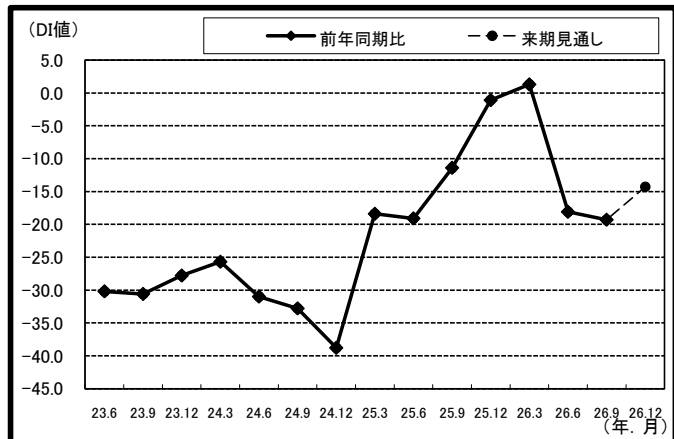
1. 業況判断の動向

・前年同期比の指標はやや悪化し、悪化傾向は2期連続。
($\Delta 18.1 \Rightarrow \Delta 19.3$)

・来期見通しの指標は改善と予測。
($\Delta 19.3 \Rightarrow \Delta 14.3$)

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業はやや悪化し、悪化傾向は3期連続。製造業、卸売業はやや悪化し、ともに悪化傾向は2期連続。小売業、サービス業は横ばい。

・前年同期比の指標はやや悪化し、悪化傾向は2期連続。



2. 売上高の動向

・前年同期比の指標はやや改善。
($\Delta 13.7 \Rightarrow \Delta 12.7$)

・来期見通しの指標は横ばいと予測。
($\Delta 12.7 \Rightarrow \Delta 13.2$)

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業はやや悪化し、悪化傾向は2期連続。製造業は改善。卸売業は横ばい。小売業は2期連続で悪化。サービス業はやや改善。

・前年同期比の指標はやや改善。



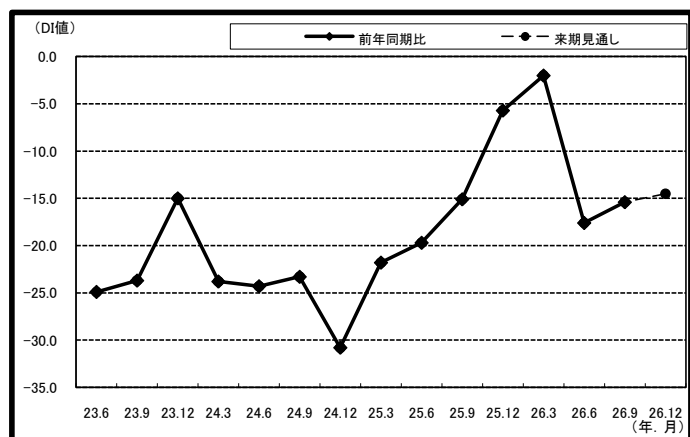
3. 採算の動向

・前年同期比の指標はやや改善。
($\Delta 17.6 \Rightarrow \Delta 15.4$)

・来期見通しの指標は横ばいと予測。
($\Delta 15.4 \Rightarrow \Delta 14.5$)

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業、製造業はやや改善。卸売業は改善。小売業はやや悪化。サービス業は横ばい。

・前年同期比の指標はやや改善。



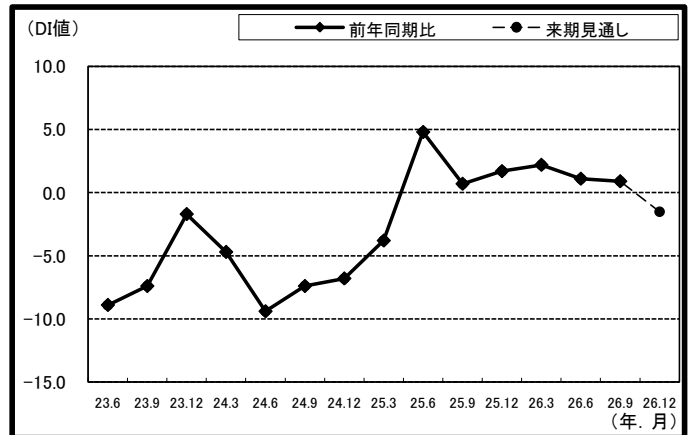
4. 資金繰りの動向

・前年同期比の指標は横ばい。
(1.1⇒0.9)

・来期見通しの指標はやや悪化と予測。
(0.9⇒△1.5)

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業は2期連続でやや改善。製造業は2期連続で悪化。卸売業は2期連続で改善。小売業は改善。サービス業はやや悪化。

・前年同期比の指標は横ばい。



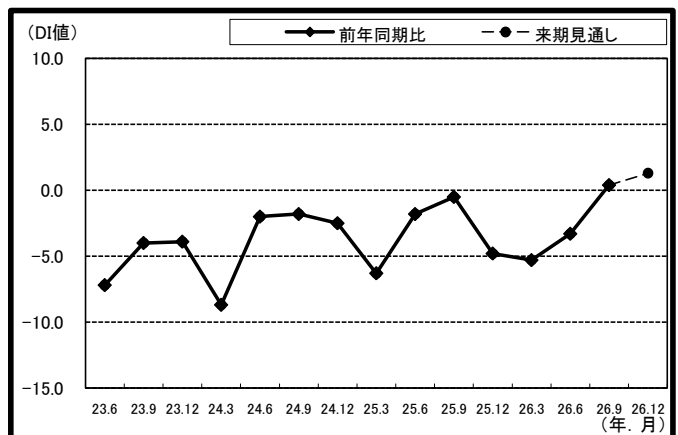
5. 雇用人員の動向

・前年同期比の指標は改善し、改善傾向は2期連続。
(△3.3⇒0.4)

・来期見通しの指標は横ばいと予測。
(0.4⇒1.3)

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業は改善。製造業はやや悪化。卸売業はやや悪化し、悪化傾向は2期連続。小売業は横ばい。サービス業は2期連続で改善。

・前年同期比の指標は改善し、改善傾向は2期連続。



来期見通し

平成25年10月～12月期と比較した平成26年10月～12月期の見通しは、売上高、採算、雇用人員は横ばい、資金繰りはやや悪化と予測しているものの、業況判断は改善と予測している。

お 問 い 合 わ せ 先

〒591-8502

堺市北区長曾根町 130 番地 23

堺商工会議所

経営支援部経営支援課

TEL 072-258-5581

FAX 072-258-5580